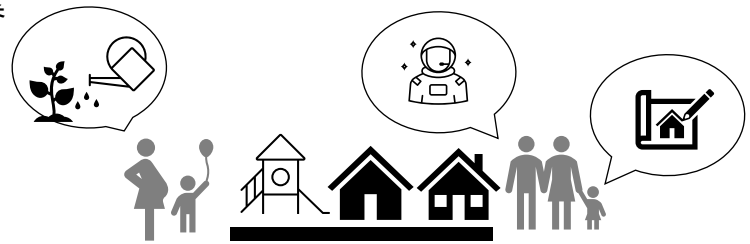
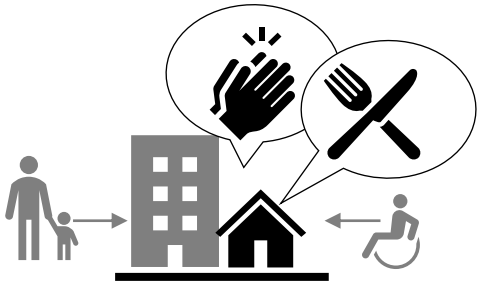
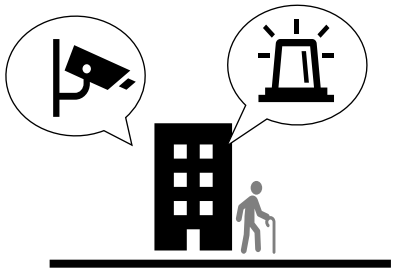
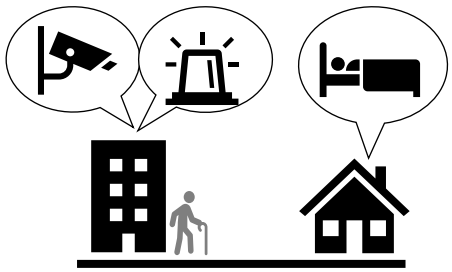
＜事業テーマ＞の事業イメージ

課題設定型で国土交通省が設定した6つの事業テーマのイメージは次の表の通りです。

事業テーマ	事業イメージ	
1．子育て世帯向け住宅の整備 例：子育て支援施設、ひとり親向けシェアハウス、IoT活用等による子供の見守り、こども食堂　等	● 住宅等の整備とあわせ、多様な属性の子育て世帯（ファミリー世帯、ひとり親世帯等）の生活や居住を支援する拠点を整備する提案 	例えば ➢ 地域の子育て世帯同士が集うこども食堂と住まい ➢ 地域でひとり親世帯を支援する住まいと拠点　等
2．多様な世帯の互助を促進する地域交流拠点の整備 例：共同リビング、こども食堂、障害者就労の組合せ　等	● 住宅等の整備とあわせ、多様な世帯（子育て世帯、障害者、外国人、高齢者、ひきこもり者のいる世帯、共働き世帯等）の生活や居住を支援する拠点を整備する提案 	例えば ➢ 健常高齢者の生き甲斐づくりの場 ➢ 共働き就労支援シェアオフィスや働き方改革を推進する就労機能 ➢ 若年から中高年のひきこもり者の社会復帰の支援活動拠点　等
3．効果的に見守る高齢者向け住宅の整備 例：IoT活用による効率的な見守り、地域の高齢者の見守り　等	● 先導的技術を活用して安否確認を行う高齢者向け住宅や、多世代居住地域の提案 ● 見守りを必要とする世帯向住宅等の整備の提案 	例えば ➢ ドアや引き戸の開閉の生活動作で高齢者の見守りができる住宅 ➢ 障害者の見守り・生活支援等が効率的にできる多世代住宅　等

＜事業テーマ＞の事業イメージ

事業テーマ	事業イメージ		
4.長く健康に暮らせる高齢者住宅の整備 例：仕事、役割、介護予防、看取り　等	● 高齢者の生き甲斐づくり、健康増進、見守り・生活支援ができる仕組みを備える提案 ● 看取りまでできる「終の棲家」の提案 ● シェアハウス等、多世代の居住を支援の備えた住宅等の整備の提案		例えば ➢ 多世代が共同居住できるシェアハウスの整備（住宅整備とあわせた、多世代が共同居住するための住まい方のルールの策定）、見守り、生活支援の仕組みを備えた障害者向け住宅　等
5.早めの住み替えやリフォームに関する相談機能の整備 例：高齢期に適した住まいや住まい方のアセスメント　等	● 住宅等の整備とあわせ、高齢者等の住み替えやリフォームに関する相談・紹介機能を備える提案 ● 多世代の居住を支援するための住宅等の整備、住み替え・リフォームに関する相談・紹介機能を備えた提案		例えば ➢ 居住支援法人による住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の供給促進（住宅整備、相談・紹介）を支援する体制の構築 ➢ 多職種連携による住み替え・リフォームの相談・紹介のネットワークの構築　等
6.住宅団地の再生につながる地域の居住継続機能の整備 例：子育て支援施設、多世代交流拠点、シェアオフィス　等	● 少子高齢化が進み、コミュニティの活力の減退が想定される地域で、住宅等の整備とあわせ、地域活力やコミュニティバランスの維持・改善を図る提案 ● 空き地、空き家、空き店舗等を活用した地域の活力の増進等を図るための提案		例えば ➢ 高齢化が進む住宅団地での空き家を活用した子育て世帯向けの住宅の建設とシェアオフィスの開催 ➢ 空き地を活用した高齢者向け住宅の建設と地域の身近な就労の場となる高齢者施設の整備　等